

お客様の声

弊社がJapan Trustさんとおつきあいを始めたのは当時営業担当であった松野氏が長い間通って頂いた結果であります。現在は可愛い趙さんが担当されており、又事務所におられる辻田さんと共に素早い対応をして頂きBookingも増えてきております。それだけでなく、特にUS向けはS/IにSFのInformationが記載されている事はとても助かります。現在Europe/US向けはSpaceがきついです。CargoのScheduleにあった船を提供して頂きますようお願いいたします。



左よりサンタフェ リロケーションサービス ジャパン株式会社エミリー様、柳様、弊社営業担当趙、岩田様

ジャパントラストかわら版
情熱羅針盤



中国の旧正月をご紹介

ご存じの方もいると思いますが、中国の旧正月は太陰太陽歴によって毎年変わっています。今年の旧正月はなんと2月14日、バレンタインデーと同じ日でした。恋人がいる人達にとっては、今年は忙しいお正月になったのではないでしょうか。旧正月は中華圏で最も重要とされる祝祭日であり、家族と一緒に旧正月を迎えるのが一般的になっています。食べ物も地方によって大きく異なります。北方では餃子が知られており、南方では一年が甘くなるようにとの願いを込めて甘い物食べる習慣があります。お正月の一日目は朝から親戚の家に訪問し、春節のご挨拶をするのが一般的になっていまして、大人に挨拶をして、お年玉をもらうのが子供達にとって一番のお楽しみです。では、最後に中国で一番使われている春節挨拶をご紹介します。‘新年快樂’良かったらぜひ使ってみてください。

東京支店 趙



Employee's Profile

昨年10月に、名古屋本社に入社した中島です。東京の業務を担当しています。まだ日が浅く覚えることも多くあり、ノートに書き取りながら仕事をしています。よろしくお願ひします。少女趣味だと思われるかもしれませんが、1年ほど手つかずだったknittingを再開しています。これが意外にハマって、おばあちゃんのようにテレビを観ながらひたすら編んでいます。おかげで去年の冬用に編んでたマフラーが完成しました。今は友達の子どものプレゼント用に約10cm2のモチーフをつなぎ合わせた、小さめのブランケットを作っています。まだ完成にはほど遠いのですが既に次は何を作ろうかと考えています。昨年秋に愛知県豊田市の香嵐渓へ紅葉を見に行ってきました。写真はその時、露店で買ったストラップです。心が痛みますがどんな事にも当てはまると思い持ち歩いています。

名古屋本社 中島



弊社 企業理念

「スピードと情報」

弊社との長年の信頼関係を築いていただくための、根本となる弊社の最大の商品は、「スピードと情報」です。その時々の変化による物流情報をリアルタイムに提供します。市況の変化が激しい海運業界の状況を、お客様が把握し続けることは、膨大な時間と労力=コストがかかります。全船会社との運賃交渉などの物流業務をアウトソーシングをすることにより、時間の節約につながり、お客様の本来の本業である御商売に専念していただきたく思います。海運業界のプロフェッショナルとして、その時期に合わせた最適物流を提案させていただきます。トラブルが発生したときには、現地の御社のお客様とのやりとりや問題解決は、弊社が窓口となって責任を持って対応させていただいております。必要であれば、現地に飛んで、解決いたします。

